

# 令和4年度 第1回 新庄インターチェンジ付近道の駅検討会の協議結果の概要について

## 1 開会

### 会長挨拶

本会については、最上8市町村を中心とした検討の場として、令和4年3月24日に検討会を設立しました。

第1回の検討会の中では、皆様から御意見をいただき、道の駅の設置に向けて課題を整理して共有するという事、そして、8市町村がどう連携して波及効果を目指していくかを検討することについて確認をしたところでございます。

今回は、事業スキームや必要な機能、解決したい地域課題などについて共通認識を図りたいと思っておりますので、ご協議よろしく申し上げます。

## 2 協議

### (1) 整備に係る計画策定の流れ及び基本構想の構成について

主な意見：

- ・資料1の計画策定の流れについて、時期の明示をしていただきたい。
- ・民間の意見を聞く機会を作っていただきたい。

協議結果

資料1のとおり段階的に計画を策定すること、そして資料2の構成のとおり基本構想の検討を進めることについて合意を得る。

### (2) 最上地域の課題及び道の駅に期待する効果並びに道の駅に求める機能について

主な意見

- ・道の駅を整備し、各市町村へどういった波及効果を目指すかについて、しっかりと考えていく必要がある。
- ・公設民営を基本としつつ、経営主体となる団体を選定し、その団体からの意見を聞き、施設の内容などについて検討すべきではないか。
- ・さらに検討のスピードを上げて整備を進めていただきたい。
- ・市町村においては、議会からの承認を経て予算を確保する手続きが必要

- となる。そこで合意を得られるような議論をしていかなければならない。
- ・新庄インターチェンジについて、1日約40,000台の通行量があるということであるが、それがどういった車種か、どこからどこに向かうのかといった交通量調査等を通じ、現状分析を行う必要がある。

#### 協議結果

各団体からの意見を踏まえて、今後作業部会で機能や規模、候補地等の協議を進めること。

それに当たっては、交通量調査等の交通の現況を把握すること、民間の意見を聞く機会をつくること。

#### 3 その他

今後、作業部会を開催し、議論を重ね、今年度中のR5.3を目途に検討会を開催することを確認した。

#### 4 閉会